



性の多様性に関する 啓発動画の制作

日本福祉大学セクマイサークルにじぶく

【協力】日本福祉大学 社会福祉学科 末盛ゼミ

2025年2月17日

目次

1. 団体紹介
2. 団体の活動内容
3. 現状と課題
4. 提案型協働事業の内容
5. 全体のスケジュール感
6. 活動の目的
7. 活動で得られる効果
8. 次年次以降の展開について
9. 予算について

団体紹介



日本福祉大学
セクシュアルマイノリティサークル

にじぶく

にしぶくの活動内容

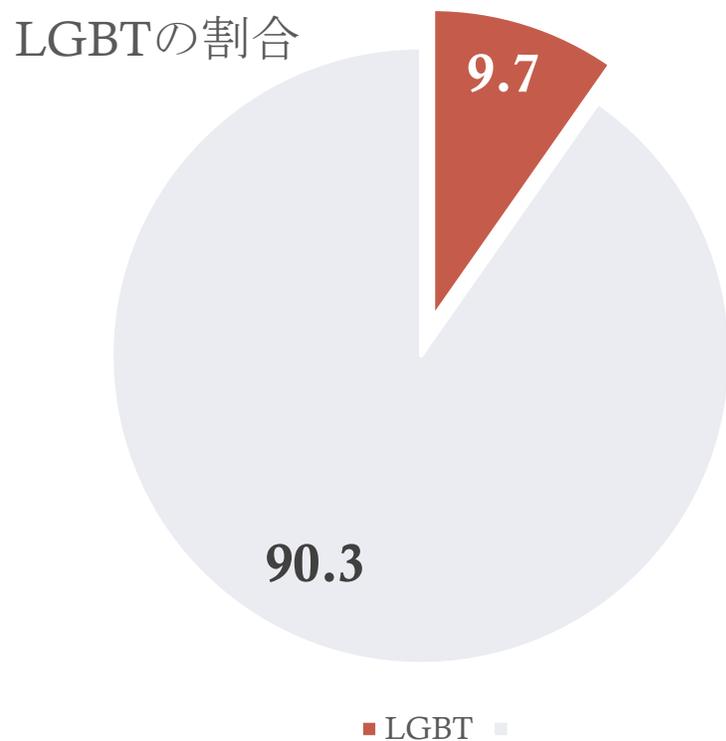
「セクマイが過ごしやすい大学にしよう！」がモットーに勉強会、親睦会、映画鑑賞等を企画！！

→おおよそ隔週でミーティングを開催

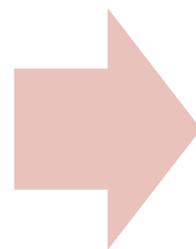
→交流やイベントを通じて学内の知識、理解を高めるため活動



現状と課題



LGBT総合研究所が2023年に行った調査によると
LGBTの割合は9.7%...約10人に1人

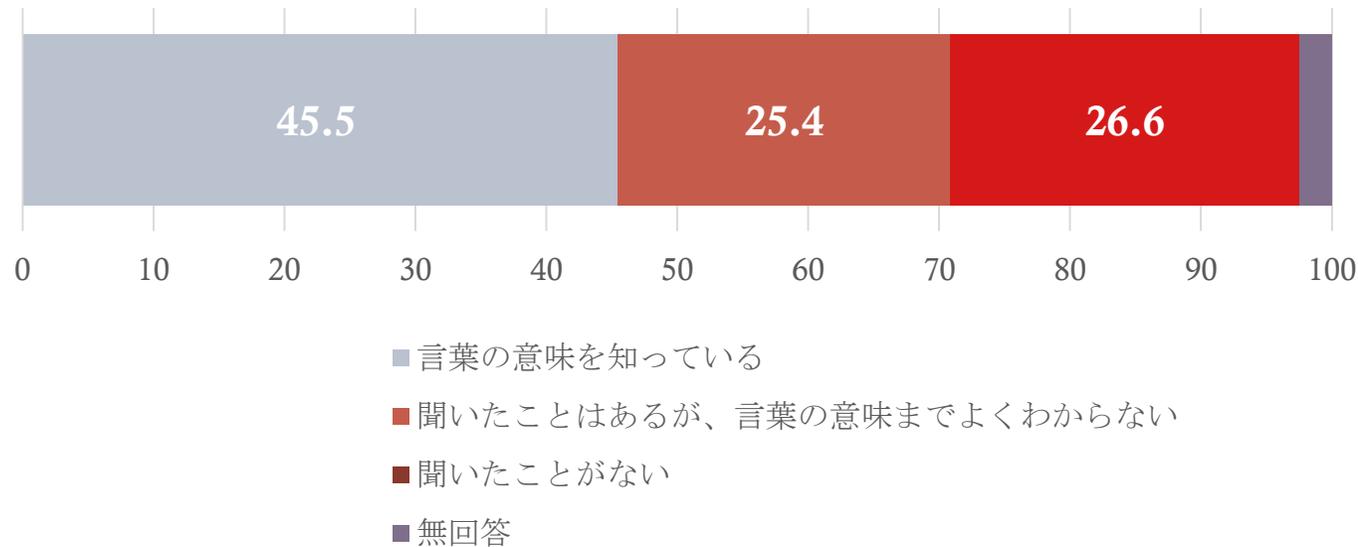


左利きの割合と同じ

現状と課題

- 武豊町男女共同参画アンケート（R1実施：1500人対象）

あなたは「LGBT」という言葉について、ご存じですか



年齢別

年齢	意味を知っている	聞いたことはある	聞いたことがない
18～29歳	75.0	5.4	17.9
30～39歳	69.4	17.7	12.9
40～49歳	62.1	15.8	21.1
50～59歳	55.6	21.1	23.3
60～69歳	46.2	28.6	23.5
70～79歳	21.7	41.0	34.3
80歳以上	15.5	24.1	50.0

現状と課題

LGBT総合研究所の同調査で**8割**がカミングアウトできておらず、**9割**以上が保護者に相談できていない。



性の多様性に関する地域の正しい理解が必要

提案型協働事業の内容

①性の多様性に係る啓発動画の作成

「性の多様性の正しい知識」

「セクシュアルマイノリティ」

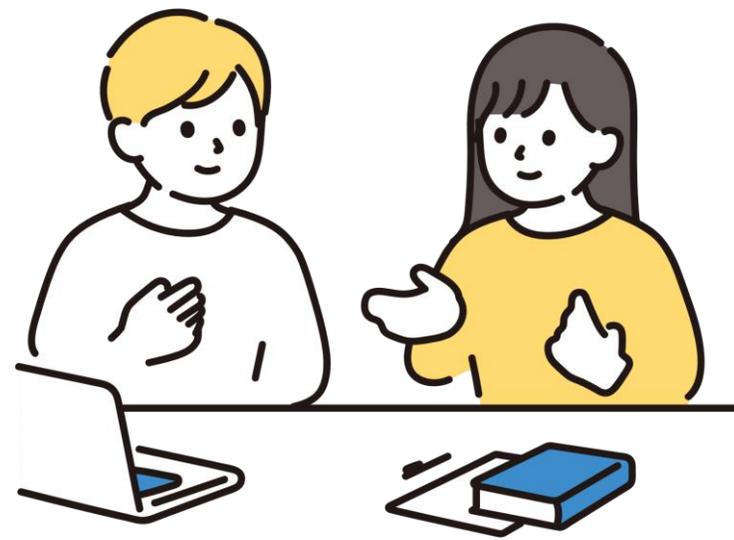
「男・女らしさの押し付けではない」などをテーマ

町広報誌などにより出演者等の協力を募ることで、町全体の意識を醸成する
協力者に対し、勉強会を実施する

②啓発動画の各施設・各種イベント等での放映

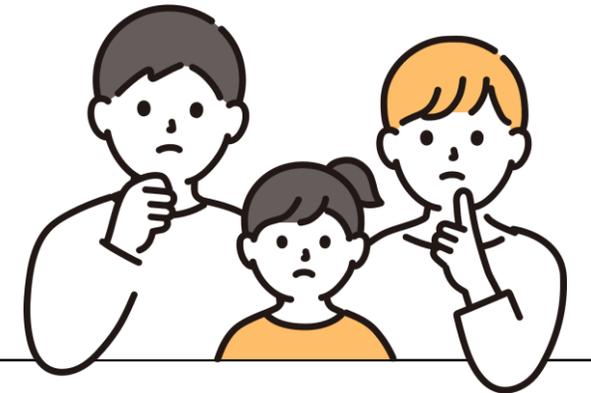
全体のスケジュール感

4～5月	動画の構成、考案
6～7月	動画の撮影
8月	動画の編集
9月	全体の確認、完成
10月以降	学園祭・町イベントで放映



活動の目的

- ・性の多様性に係る啓発動画を制作、放映し、性の多様性を広める。
- ・セクシュアルマイノリティを含むすべての人が過ごしやすい環境づくりを目指す。



活動で得られる効果

- 性の多様性の啓発動画と関わる
 - ⇒性の多様性への意識をポジティブに変化させる
- 男女共同参画以外のイベント、武豊町内の公共施設での放映
 - ⇒セクシュアルマイノリティに関心のない層への意識醸成

次年次以降の展開について

- テーマをセクシュアルマイノリティから男女共同参画に広げる
- 職員用ガイドラインの作成
- 武豊町内でミニパレードをする 等